

短時間でイノベーション創出のエッセンスを学ぶ  
イノベーション短期集中コース

# ビジネス構想

## - CONCEPT

ビジネスアイデアをビジネスプランへ昇華させ、  
実行するためのスキルを学ぶ

アイデアをビジネスレベルに磨き上げるためには、様々な観点から物事を考える必要があります。まずは解決すべき社会課題があり、そこに求められる価値を提供できるアイデアがあること。それを実現するための技術や経験、ノウハウに基づく戦略を仕組みにすること。そして、それを実現するために周囲を巻き込んでいくこと。これらをしっかりと組み立てていくことが求められます。これは新規事業を興すためにも必須のプロセスであり、そのプロセスを経験することは、ビジネスの全体像を学ぶためにも非常に有効なトレーニングです。本講座はそれを皆さまに体験していただくためにプログラムされた、非常に実践的なもの。あえて異業種の方々とグループを組むことで、これまで自社や自業界で当たり前になってしまっていることを客観視することも大いに期待できます。

## KEYWORD

#新規ビジネスの創出プロセス #クロスSWOT分析  
#シーズとニーズの接点 #巻き込み力  
#伝わるプレゼンテーション 他

## 講師

株式会社Smart Present

代表取締役  
新名 史典氏



# ビジネスアイデアをビジネスプランへ昇華させ、 実行するためのスキルを学ぶ **ビジネス構想**

STEP  
**01**

アイデアの種を企画に  
するための考え方を学ぶ

STEP  
**02**

シーズ(強み)を市場ニーズと  
マッチングさせるプロセスを学ぶ

STEP  
**03**

アイデアを企画として磨き上げ  
推進していく力を身につける

## ■ 研修内容

1日目	アイデアからビジネスプランへ	本コースの全体像を理解していただくために、ビジネスプランに必要な要素を、事例をもとに学んでいただきます。最後に次回以降取り組んでいただく技術テーマを決定します。
2日目	ビジネスプランを構築する	各位の持つ解決すべき社会課題(ニーズ)と取り組む技術テーマ(シーズ)の双方からどのようなビジネスプランを描くのかを考え、構築します。
3日目	ビジネスモデルで仕組みにする	ビジネスプランをビジネスに昇華させるためには「仕組み」が必要です。仕組みを見える形にしたものがビジネスモデル。グループのプランをビジネスモデルに昇華させます。
4日目	企画を推進するための巻き込み力	描いたモデルを実行するためには様々な人や組織を巻き込むことが求められます。そのためのスキル、プレゼンテーション手法などを活用することで実現までのロードマップを描きます。
5日目	グループワーク(自習)	プレゼンテーションの資料作成やリハーサルなどにグループで取り組み、最終発表に向けて準備を進めていただきます。
6日目	ビジネスプランの発表	ここまで磨き上げたビジネスモデルの発表です。コンテスト形式で実施し、実際に会社からGoサインをもらえるのかという観点で評価します。

※カリキュラムは予定のため、変更になる可能性があります。

## — 募集要項 —

コース	ビジネス構想
講師	株式会社Smart Present 代表取締役 新名 史典氏
開催方法	オンライン開催 (開講日は集合研修)
講義数	全6回
期間	2024年11月～2025年1月
時間	10:00～17:30
定員	25名
受講料	270,000円 (教材費込・消費税別)
申込締切	※ 開講日3週間前

※応募状況により早期に募集を締め切る場合があります。

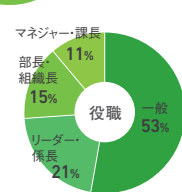
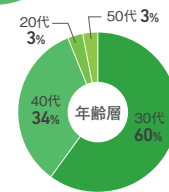
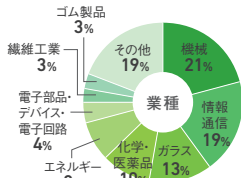
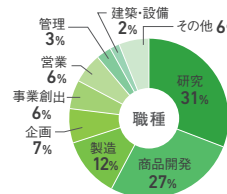
## 数字で見る短期集中コース

2010年のコース開始より、これまでに1,000名以上の方が受講。異業種交流を通じて課題に応じたスキル習得を目指します。

スクール受講生数

1,034名

※2023年2月現在



## ■ 講師

株式会社Smart Present  
代表取締役 新名 史典氏

1997年サラヤ株式会社入社後、わずか4年目で新規事業の営業責任者に抜擢。その後、商品開発セクションでは商品開発部長として、年間200件近い開発案件のマネジメントを実践し、ニーズ由来の商品開発とシーズ由来の商品開発を組み合わせた商品開発のプロセス構築を行う。15年間、企業で商品開発、営業、また技術者としての経験を活かし、「相手のおかれた状況をきちんと理解し、そこに共鳴しなければ相手に受け入れてもらえない」という考え方の重要性を感じ、自身の経験から体得したノウハウを体系化、2011年に独立し、日本唯一のプレゼンテーション専門コンサルタント会社を設立。現在は、ビジネスモデル、企画力強化、プレゼンテーション、コミュニケーションなどのセミナー講師として活躍中。BtoB、BtoCに関わらず、様々な業界、各種学会、医療機関などで幅広く活躍。



お問い合わせはこちらまで!

「MOTスクール」事務局

TEL:06-6446-4321 E-mail:mot-staff@isupport.jp

HP:https://www.mot-school.jp/

Daigas  
Group

人と技術で未来をひらく  
大阪ガスビジネスクリエイト株式会社